



## News Release

主催:日本FP学会 共催:日本FP協会  
**第20回「日本FP学会賞」受賞論文発表!**  
**第21回「日本FP学会賞」論文募集開始**

日本FP協会(所在地:東京都港区、理事長 白根壽晴)は、個人の資産設計や資産管理等ファイナンシャル・プランニングの理論的基盤となるパーソナルファイナンスの学問的体系の確立を目指す日本FP学会(会長:吉野直行 慶應義塾大学経済学部名誉教授)が主催する「日本FP学会賞」を共催という形で支援しています。

2025年10月4日に慶應義塾大学にて開催された日本FP学会大会において第20回「日本FP学会賞」の発表及び表彰式が行われ、最優秀論文賞、優秀論文賞、日本FP学会奨励賞、日本FP協会賞の4作品が選ばれました。

日本FP学会賞は、パーソナルファイナンスに関する8分野(ライフプラン、金融資産運用設計、リスクマネジメント、不動産、税務、法律、金融経済教育、その他)について、独創的で優れた研究を表彰するもので、今年で20回目となりました。論文名と受賞者は以下の通りです。

#### 第20回「日本FP学会賞」受賞論文名・受賞者

##### ■最優秀論文賞

論文名:株主アクティビズムが経営規律に与える影響:日本における第一興隆期と第二興隆期の比較実証分析

受賞者:榎本 邦明氏(えのもと くにあき/一橋大学大学院経営管理研究科金融戦略・経営財務プログラム修了)

##### ■優秀論文賞

論文名:日本の個人投資家の株式保有期間に関する分析

受賞者:池端 卓也氏(いけぼた たくや/青山学院大学大学院経営学研究科博士後期課程)

森田 充氏(もりた みつる/青山学院大学大学院国際マネジメント研究科教授)

亀坂 安紀子氏(かめさか あきこ/青山学院大学経営学部教授)

##### ■日本FP学会奨励賞

論文名:退職後家計の「人生の三大費用」重複リスク問題

受賞者:丸山 桂氏(まるやま かつら/上智大学総合人間科学部社会福祉学科教授)

##### ■日本FP協会賞

論文名:高齢者の居場所、孤独・孤立、生きがいの考察～自助・共助・公助のあり方を再考する～

受賞者:中村 佳代子氏(なかむら かよこ/社会福祉法人 手をつなぐ育成会)

梶山 日向氏(かじやま ひなた/徳島文理大学香川薬学部薬学科)

榎 恵子氏(えのき けいこ/社会医療法人財団大樹会 総合病院回生病院)

日本FP学会は、2000年3月、グローバル化のもとにおけるパーソナルファイナンスの研究及びその教育・普及によって、わが国の金融システムの安定・発展を図り、個人の資産管理に関する教育及び研究を行う人材の育成を目的として設立されました。

研究者と実務家との相互交流による実社会に対応した研究の水準アップにより、広い意味での日本人に適した個人の資産設計、資産管理のノウハウが生活科学という学問的裏打ちをされることにより個人投資家・預金者の利益に資することを目指しています。

次回、第21回「日本FP学会賞」の論文を募集しています。応募概要は別紙をご覧ください。

#### ◆本リリースに関するお問い合わせ先

担当	日本FP協会 広報部広報課 福嶋	TEL 03-5403-9726	FAX 03-5403-9795	E-mail info@jafp.or.jp
----	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------------

#### NPO法人日本FP協会

<本部事務所> 〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-28 虎ノ門タワーズオフィス5F

<大阪事務所> 〒530-0004 大阪府大阪市北区堂島浜1-4-19 マニユライフプレیس堂島5F



人生100年の  
家計戦略

## 【別紙】

### 第21回「日本FP学会賞」応募要項概要

■目的 パーソナルファイナンスに関する分野で独創的で優れた研究を表彰し、研究者・実務家・大学生への支援を通じて、当該研究の振興に資するとともに、将来に向けたパーソナルファイナンス研究の担い手の育成を目的とします。

■組織 主催:日本FP学会 共催:日本FP協会 後援:日本経済新聞社

■表彰(総額 110 万円)

〈研究者、実務家〉	最優秀論文賞	賞状+研究奨励金 50 万円
	優秀論文賞	賞状+研究奨励金 30 万円
	日本FP学会奨励賞	賞状+研究奨励金 10 万円
〈大学生〉	学生奨励賞	賞状+図書カード 10 万円
〈実務家〉	日本FP協会賞	賞状+研究奨励金 10 万円

■スケジュール 応募締切:2026年5月7日 結果発表:2026年度 日本FP学会大会

■選考方法

一次選考:応募論文について専門分野の委員により独創性、論理の展開力、実務への応用性等に着目しつつ評価し、二次選考に推すべき論文を受賞候補として推薦。

二次選考:一次選考によって推薦された受賞候補論文について二次選考委員により各賞を決定。

■選考委員 敬称略 ☆は委員長

〈二次選考委員〉☆吉野直行(日本FP学会会長、慶應義塾大学経済学部名誉教授、東京都立大学特任教授、金融庁金融研究センター顧問)

福田慎一(東京大学教授)

他、パーソナルファイナンスに関連する分野の有識者

〈一次選考委員〉☆吉野直行 他、パーソナルファイナンスに関連する分野の学識経験者

■応募資格 パーソナルファイナンスを研究する研究者、大学生、実務家を対象とします。

〈研究者(大学院生を含む)〉

共同執筆による応募、本学会会員以外の方も応募できます。団体名による応募はできません。

〈大学生(短大生を含む)〉

大学学部生のチーム(数名のグループやゼミのグループ)による団体名の応募のみを対象とします。

指導教員の推薦を応募の要件としますが、指導教員が本学会会員でなくても応募できます。

〈実務家〉

共同執筆による応募、本学会会員以外の方も応募できます。団体名による応募はできません。

(注) 応募者の年齢制限はありません。

■応募論文

・原稿は応募者本人がオリジナルで作成した内容で日本語に限り、応募は、1人1編(共同執筆は可)のみとします。

・新規に作成した論文だけではなく、既に発表済みのもの(ただし、2026年5月7日より過去3年以内)も可としますが、応募については出版社等の許可を取得してください。

※詳細はホームページをご確認ください。

第21回「日本FP学会賞」

<https://jasfp.jp/gakkaisho/>